

大芝地区社会福祉協議会(エルモ大芝)

基本情報

活動拠点 エルモ大芝(西区大宮一丁目4番8号)
開設日 毎週月～金(日、祝、年末年始、盆期間を除く。)
開設時間 10時～16時

構成・連携団体

<構成団体>

大芝地区社会福祉協議会、大芝学区体育協議会、にんじんの会、大芝地区青少年健全育成連絡協議会、大芝防犯組合連合会、大芝地区自主防災会連合会、大芝地区民生委員児童委員協議会、大芝学区老人会・大芝長寿大学、大芝地区福祉推進委員会、大芝学区子ども会育成協議会、大芝みらい子育てネット、福祉のまちづくり部会、保護司部大芝小学校PTA、大芝小学校、西消防団三篠大芝分団、協同労働部、子ども安全部、元気あやかり部

<連携団体>

株式会社フレスタ、協同労働団体みんなのわいわい食堂、協同労働団体大芝サポート隊 など

活動内容・PRポイント

○ 活動内容

エルモ大芝は地域団体間の連携を促進し、「支えあう安心と元気の福祉のまちづくり」の実現を図ります。
<令和6年度の事業>

区分	内容・目的	実施時期
①ほっこり広場	・エルモ大芝の拠点で開催している子育てオープンスペース ・保育士の免許を持った事務局員を雇い、開催している。 ・保育園入園前の時期は1日10組以上が参加することもある。	毎週火・木曜日
②神社まで歩こう	・自宅から新庄之宮神社まで歩き、体操を行う。	第1・第2木曜日
③認知症カフェ	・新庄之宮神社の社務所にて開催している。 ・「神社まで歩こう」や「ほっこり広場」と同時開催することで、様々な世代が交流する場となっている。	第2・第4木曜日
④各種地域団体の支援	・各種地域団体が会議をする際のスペースを貸したり、資料印刷等を手伝っている。 ・一部構成団体や町内会の会計を担っている。	活動拠点開設日
⑤大芝学区花火大会	・子ども会が実施していた花火大会(2,000人以上が来場)を令和6年度からLMOで実施 ・子ども会の負担軽減と祭りの更なる活性化を図っている。	令和6年 9月14日(土)

○ PRポイント



①ほっこり広場の様子
・地域住民の新たなつながりの場となっている。
・ほっこり広場でのつながりが地域活動の新たな担い手の確保につながった例も。



②神社まで歩こう
・神社から新庄之宮神社まで歩き体操を行う定期イベント
・イベント後は、同じく神社で行われる認知症カフェで食事をするなど、取組間の連携を図っている。

広島市LMOづくりサポート事業の対応者等について

○ 派遣型(対応可)



会長 米崎 一郎

大芝地区社会福祉協議会(以下「エルモ大芝」という。)はひろしまLMOに認定されてから2年目となります。エルモ大芝では、民間のテナントを借り上げて活動拠点としています。この活動拠点は、各種地域団体の情報共有の場となっていたり、事務局員が常駐し、エルモ大芝の事務のほか、地域団体のサポートを行っています。また、新たな試みとして、子育てオープンスペースなどを実施し、新たなつながりの場を創出しています。

エルモ大芝で取り組んできた拠点づくりや拠点の有効活用などの参考となるお話ができればと思います。

○ ツアー型(対応可)

パッケージでの受入可能人数 10人程度

オプションで対応可能な事業等は以下のとおりです。

事業名等	概要	見学・体験	受入可能人数	写真
ほっこり広場	<ul style="list-style-type: none">・子育てオープンスペース・毎週火・木曜日開催	見学可能	10人	
認知症カフェ	<ul style="list-style-type: none">・昼食を食べながら、交流する認知症カフェ・毎月第1・2木曜日開催・認知症に関わる人だけでなく、ほっこり広場の参加者が昼食を食べに来るなど多世代交流の場にもなっている。	見学可能	10人	

注意事項

・ツアー型の際の駐車場の確保について、御相談に乗ります。